

グッバイ・ママ (1991)

メディア 映画

ジャンル ロマン스 コメディ

製作国 日本

色彩 Color

時間 108分

初公開日 1991/04/20

公開情報 松竹

【解説】

ヒットメーカーの秋元康が初めて脚本と監督を務めた劇場作品。奥山和由が製作、寺田敏雄が共同脚本、鈴木達夫が撮影を担当した。突然かつての恋人の子供と同居することになったキャリアウーマンの姿を描く。

野崎かな子は証券会社の有望な社員としてキャリアを積んでおり、妻子ある開業医の楠田との愛人関係も順調で、順風満帆な日々を過ごしていた。しかしそこに昔の恋人の遺児が転がり込んできた。大杉は妻とともに交通事故で亡くなり、他に身寄りのない一人息子の健を、かな子が引き取るようになったのだった。生意気な健にイライラが募るかな子だったが、徐々に健に対し心を開いていく。ようやく心が通じ合った二人だったが、かな子にニューヨーク転勤の辞令が下り…。

【クレジット】

監督	秋元康
製作	奥山和由 Kazuyoshi Okuyama
企画	佐藤光夫
プロデューサー	須藤秋美 大里俊博 天野真弓
脚本	寺田敏雄 秋元康
撮影	鈴木達夫
美術	小川富美夫
編集	井上治
音楽	大谷和夫
出演	松坂慶子 山崎裕太 緒形拳 渡辺えり子 室井滋 柄本明